第35号 木曽川町連区

地域づくり協議会だより

【発行日】平成30年11月1日 【発行者】木曽川町連区地域づくり協議会
〒木曽川町内割田一の通り27（一宮市木曽川庁舎内） ☎84－0005
【メールアドレス】k-chiiki@orihime.ne.jp
【ホームページ】http://138kisogawa.org 木曽川町連区で検索してね♪

↑
こちらからどうぞ

敬老会が開催されました

一宮市社会福祉協議会 木曽川町支会

平成30年度木曽川町連区敬老会が９月8日（土）木曽川体育館において、一宮市社会福祉協議会木曽川町支会の主催の下に開催されました。今年度の対象者（７５歳以上）は4，407名でしたが、1300名の方に出席頂き、会場の席は足りないくらいの盛況で、一般開放席も多くの人が見物に来られていました。連区長（支会長）の挨拶から始まった式典では、一宮市長や市議会議員などの方々からお祝いや励ましの温かい言葉がありました。その後に、お目当ての石原詢子リサイタルです。軽妙なトークを混ぜた歌謡ショーは、会場を笑わせ和ませ、あっという間の１時間でしたが、みなさんの寿命をまた伸ばしたことでしょう。

会場設営や受付など、町会長・民生児童委員・ボランテイアの皆さんお疲れさまでした。 木曽川中学校の生徒さん、じいちゃん、ばあちゃんに優しくしてくれてありがとう。また、来年もよろしくおねがいします。

⇧ 中学生のボランティア

⇦ 石原詢子さん

一豊まつりが開催されました

木曽川商工会

木曽川町一豊まつりが９月16日（日）に開催されました。この2年は台風や雨のため、パレードが中止になり、今年も雨なら切腹ものだと一同悲壮感を漂わせながら、降り止まぬ雨の中、準備を進めてきました。その思いが通じたのか、朝には一転して灼熱の晴天となりました。最大の呼び物「戦国時代パレード」では、「一豊公」やミス日本の市橋礼衣さんが演じる「千代様」などが武将隊を従え、金管バンドや地元の各種団体とともに総勢４００名以上の隊列が勇壮に行進しました。また、一豊の盟友、出雲24万石藩主堀尾吉春と松江武将隊が遠路、参陣するなど**35回**の記念大会は戦国色豊かなものになりました。

メイン会場では、武将隊による「菓子まき」を皮切りに、アンパンマンショー、忍者ショーなどが行われました。とりわけ炎天下の中、大行列となった鮎のつかみ取りでは、ちびっ子たちが鮎をその場で塩焼きにして、美味しそうにほおばっていました。なお、当日は新木曽川駅をゴールにした名鉄ハイキングが実施され、**約3000名**が会場にお越しになるなど他地域からの観光客が増加しました。

最後に、事故もなく盛況の内に終えることができましたことは、ひとえに地域の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

防災倉庫設置のお知らせ

木曽川町連区地域づくり協議会

平穏な生活が続きますと危機管理が疎かになってしまいます。
地震をはじめ集中豪雨や台風といった自然災害は突然襲ってくることが多く、一度災害に見舞われた場合、普段の生活に著しい支障を及ぼします。このことから災害対策用の防災資器材を備蓄し災害に備えたいという思いを込めて、今年度は**町内３小学校と中学校に防災倉庫を設置**し災害用トイレパックを準備致しました。
災害時の対策といたしましたは、**「自助７０％・共助２０％・公助１０％」**と言われ、自助・共助に多くの割合がかかってきます。これからも各種防災資器材・消耗品等の充実に努めていきたいと考えております。

防災訓練は中止しました

木曽川町連区町会長協議会

９月３０日（日）に予定していました、本年度の防災訓練は、２４号台風接近により中止になりました。当日、一宮市は台風接近により、自主避難希望者の方のために避難所を開設しました。避難所は全小学校でした。

災害情報・避難所情報を知るために

住民が一宮市が発信する避難所情報、災害情報を知るためには、携帯電話などでメール受信出来るよう登録することが必要です。ぜひ登録することをお勧めします。

一宮市あんしん・防災ねっと（緊急メール）

「あんしん・防災ねっと」とは、地震・台風など災害時の緊急情報や、避難所・医療機関などの情報を、市民の皆さんへリアルタイムに提供するものです。

災害時緊急メール

災害時緊急メール・警報発令など緊急情報を携帯電話等のメールでお知らせします。

あらかじめ、メールアドレスの登録が必要になります。

一宮市ホームページより（抜粋）

雀のお宿♪野外音楽祭♪を開催しました

木曽川町連区地域づくり協議会
イタセンパラ生息地保存会

１０月7日（日）午後、木曽川町里小牧の木曽川河川敷にある**「雀のお宿」**にて**第1回野外音楽祭**を開催しました。「雀のお宿」と言えば、今から30年位前までは、毎年木曽川町の子ども会がキャンプを行なっていた場所です。当時の面影はほとんどなく、今は水道・トイレの設備も完備され、きれいなバーベキュー広場になっていました。また、当時のキャンプ場周辺は雑木林のようになっており少し不気味と感じていた所は、公園としてきれいに整備され憩いの場所となっていました。

第1回野外音楽祭は、この憩いの場所にて開催しました。木曽川河川敷の貴重な生き物**「イタセンパラ」「白鳥の飛来」**など、風光明媚なこの場所を多くの人に浸透させていきたいという気持ちを込めての音楽祭を、一宮市長も理解していただき、挨拶のなかで今後も是非大切にしていきたい旨の発言がありました。音楽祭は５団体の皆さんにより、それぞれ熱演していただきました。オーケストラ・合唱・太鼓・歌・ジャズと多彩な分野に、さながら演芸場からミュージックホールのような雰囲気を味わうことが出来ました。

一番良かったと感じたのは、野外音楽祭ということで乳母車での参加、愛犬との同伴等が可能で、「音楽＝静寂の中で聴く」とは異なり、周囲に気兼ねなく音楽を楽しむ人・自然と遊ぶ子ども・同窓会・ママ友会、また介護施設の人も参加され、音に合わせ楽しそうに体を動かされてみえました。音楽のみを聴きに来たのではなく、家族団らん・地域の人との交わりなどの雰囲気の中に音楽がある。正に音楽会ではなく音楽祭であると感じました。音楽祭参加人員は、出入りが頻繁かつ広範囲な場所でしたので正確には把握できませんが、参加車両約１６０台と役員を含め約５００名でした。この音楽祭は、一宮市・国土交通省・木曽川商工会はじめ木曽川文化創造ワークショップや里小牧区町会長会など多くの皆さんのご協力を頂き開催することが出来ました。

✿今後の催し物のお知らせ✿

- ●１１月３日（土）４日（日）…文化祭
- ●１１月１１日（日）…芸能祭・木曽川町商工まつり
- ●１１月１７日（土）…お天気講座